

人 口 動 態

(5月1日現在)

人口	130,578人
口帯	28,090世帯
出生	180人
死亡	47人
転入	2,450人
転出	2,249人

才 79 号

毎月1回10日発行
 発行所 室 蘭 市 役 所
 編集人 西 田
 印刷所 有 限 公 司 室 蘭 印 刷 所

市 政 だ よ り

白い羽根各戸に 募金運動
 赤十字運動につきましては例年、市民の皆さまの協力を得まして、目標達成の輝かしい成績をあげてきました。本年は従来行ってきた街頭募金をやめて各戸募金だけを行うことになりましたので、御協力下さるようお願いいたします。

目標額 一、一三三、〇〇〇円
 期間 五月一日〜三十一日

公益質屋
 公益質屋条例の一部が改正されました。いままでは生活資金一口千円、一世帯五千円、生業資金一口二千円、

種類	区分	金額
牛	授精料	二、四〇〇円
	四回をこえ、一回ますこと	五〇〇円
牛	精液分譲	六〇〇円

家畜人工授精所
 市では家畜の改良増殖を促進し、畜産の振興を図るため、高砂町に家畜人工授精所を設置しました。使用料は次のとおりです。

清掃条例
 清掃条例の一部が下記のようにかわりました。しにより浄化そう(水洗便所浄化装置)清掃手数料が新しくきまり、料金は処理容積一人分ごとに百二十円となっております。

新しい条例と変わった条例
 新設(家畜人工授精所)改正(清掃)

原水爆兵器の製造使用禁止 原子力の平和利用を決議
室 蘭 市 議 会

最近原水素爆弾の製造とこれが実験を米、ソ連、英国がそれぞれ行い、直接関係のない他国の人類に傷害を与え、多大なる不安と動揺を人心にもたらしておることは、誠に遺憾にたえない。

よつて本市議会は左記事項の実現を強く要望する。

記

- 1、原子力兵器の製造、実験、使用の禁止
- 1、原子力の国際管理とその平和利用

右決議する

昭和三十二年三月二十日

室 蘭 市 議 会
 内閣総理大臣 各閣僚 米英ソ各大使 国連 あて

五月のメモ
 ○正しい横断
 自動車のすぐ前を横切ることが危険だということ、よくご存知のことと思いますが、後を横切ること、反対から走ってくる自動車がわからないので、非

○押売防止
 押売がせつ、盗や強盗に早がわりした例は少な

水産会館
 市では舟見町(モトマリ浜)に水産会館を設置しました。

大会議室	甲	乙	甲	乙	甲	乙
小	100	100	100	100	100	100
中	100	100	100	100	100	100
大	100	100	100	100	100	100

くありません。もし家
 人の手におえない様な
 ときは、近所の人の応
 援を求め、危険があれ
 ば、早く警察に連絡す
 るようにしましょう。

○火災予防
 寝るときは必ず水をい
 つばい入れたバケツを
 用意しましょう。



春季漏水防
ービス強調日
 五月一日〜三日

摘要 甲の管開 水産団体
 乙の管開 公益団体
 丙の管開 他市長の
 適当と認められたもの
 備考

- 一、乙の管開のものの特
 目的に使用する場合の使
 用料は定額の十割増とす
 る。
- 二、昼間電灯灯及び臨時電
 修理事項
 イ、栓上部の駒革、ビス
 の取替えは、金額無料
 ロ、給水管の漏上修理必
 要ときは、労務賃
 料は実費をいたし、資
 材代は無料といたし、資
 料は実費をいたし、資
 料は実費をいたし、資
 料は実費をいたし、資
- 三、暖房用
 灯料及び
 徴収する
 ときは、そ
 の他市長の
 適当と認め
 られたもの
 による。
- 四、使用時
 午前七時
 正午迄は
 午後五時
 から十時

あらか
 下さい
 その他願
 イ、送
 水やそ
 見した
 て、下
 ロ、故
 故障修
 道部、輪
 還にも
 申込の
 ならび
 ハ、佐
 八、佐
 申込の
 還にも

下に、その
長の特
の使
とす
時電

灯料並びに動力を使用し
た時は、其の他の実費を
徴収する。
三、暖房用燃料を供給し
る時は、その実費を徴収す
る。
四、使用時間区分は次の通
り。
午前とは八時三十分から
正午迄、午後とは一時か
ら五時迄、夜間とは五時
から十時迄。

雨水防止サ 強調月間

月一日～三十一日

あらかじめ手続をして
下さい。
その他お願い
イ、送、配、給水管の漏
水やその他の故障を發
見したときはすぐ電話
二、九二二番に連絡し
て下さい。
ロ、故障の申込みがなく
メーターの回つた水量
については、料金をお
りたくは、注意して下
さい。
故障修理申込の受付は、水
道部、輪西支所、各出張所
で受付けます。

図書寄贈運動に
ついてお礼

「信金號」を贈る

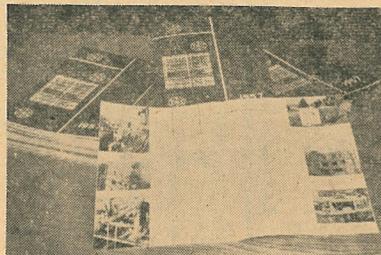
五日室蘭信用金庫から市消
防署に優秀な消防車が贈ら
れました。これは同金庫が
設立四十周年を記念して贈
つたもので、信金号と命名
され、一分間の放水量じ五
〇ガロンという高性能な中
型ポンプ車です。
(写真は信金号)



家を
な
ん
か
の
水
が、
百
杯
の
消
防
ボ
ン
プ
よ
り
も
効
果
を
あ
げ
た
実
例
が
少
な
く
あ
り
ま
せ
ん。
火
災
の
起
き
た
場
合
を
い
つ
も
考
え
て、
大
切
な
も
の
は
ひ
と
と
ま
め
に
し、
持
出
し
場
所
や
避
難
場
所
を
前
も
つ
て
考
え
て
お
き
ま
し
よ
う。

動を逃じ、昭和二十九年か
ら三十九年にわたつて七、八
市の財政事
情を公表

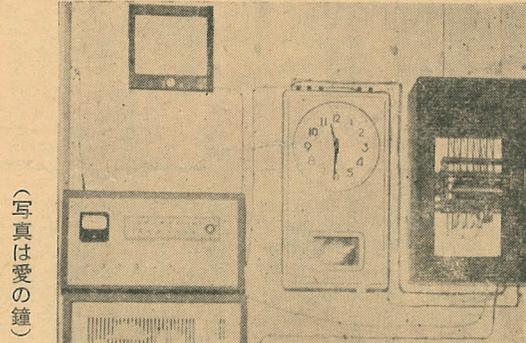
昭和三十一年度現在の室蘭
市財政事情を つぎのよう
に公表しておりますから御
覧下さい。
一、期間 昭和三十一年四
月一日から一年間
二、場所 財務課、輪西支
所、水道部、各出張所
三、写真 は三十一年度の室蘭
市の財政事情説明書



昭和三十一年度全期
納期限 五月三十一日

全市に響く「愛の鐘」

5日奏鳴式 八幡宮に設ける



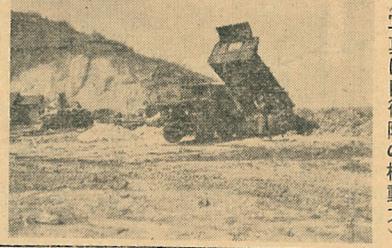
〇五冊の図書(雑誌を含む)
の御寄贈をうけました。成
果を納めて去る三月末日を
もつて解散しましたが、こ
の功績は市民各位の御協力
の賜ものと心から御礼申上
げます。

室蘭愛の
鐘設置期
成会では
五日室
蘭八幡宮
境内に愛
の鐘を
設置し、
奏鳴式が
行われ、
子供が
供した
期の日を
これ一
日一日
前後六
時(午後
六時)に
奏鳴さ
れま
す。

昭和三十一年五月一日
室蘭市教育委員会
委員長 上田米三郎

新武揚小敷地
整地に機動力

新武揚小学校敷地の整地作
業のため武揚小学校に宿泊
している自衛隊機別部隊の
作業隊は、去る四月十七日
から作業を開始し、バルト
ンブカ等の機動力をも
つて整地しています。六月
末には屋内体操場が新築さ
れます。
(写真は自衛隊の機動力)



計量の図画募集
ターの作品募集

市では計量(ハカリ)を内
容とした図画およびポス
トカードを募集しています。応募
資格は小・中・高の児童、学
生で、五月二十五日まで
に市役所内計量検査所へ送
付のこと。入選者、参加者

には賞が贈られ
●ポスター用参考標語
正しい計量
明るい社会
小さい自盛に
大きな信用

統計画表作品も
道統計協会では、才五回統
計画表全国コンクール予選
をかねて、統計画表を次の
要領で募集しております。
▽応募資格 一、部、小学校
児童、二、部、中学校生徒
一部、三、部、高校生、四、部、
一般

日誌

- ▽四月一日 視聴覚研修会
- ▽四月二日 厚生常任委員
- ▽四月三日 港湾都市連盟
- ▽四月四日 議員協議会
- ▽四月五日 教育委員会定
- ▽四月六日 成人学校優美
- ▽四月九日 十五日 木古
- ▽四月十日 十六日 婦人
- ▽四月十一日 教育統計会
- ▽四月十二日 ソ連労働視
- ▽四月十五日 A C 視聴
- ▽四月十七日 札幌通信局
- ▽四月十九日 国鉄河原調
- ▽四月二十日 五月三日
- ▽四月二十一日 三十日
- ▽四月二十二日 室蘭警察
- ▽四月二十四日 国保移管調
- ▽四月二十六日 農業委員
- ▽四月二十七日 大蔵省地
- ▽四月二十八日 大蔵省地

